



## 誇りと魅力あふれる鏡石の実現に向けて

鏡石町長 木 賊 正 男

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和5年の新春を健やかに迎えのこ  
ととお慶び申し上げます。私も、昨年6月に町長に就任させていただき、さらなる町勢発展に決意を新たにした  
ところでもあります。

さて、新型コロナウイルス感染症については、町民の皆様の感染拡大防止に対するご協力に感謝を申し上げます。  
町としましても、健康・生活を最優先とし、ワクチン接種体制の確保や各種支援を実施してまいります。

昨年は、町制施行60周年を迎え、記念式典の開催、新浄水場の完成など、節目の一年となりました。また、「未  
来へつなぐ ずっと安心 みんな元気に進<sup>ススム</sup>」かがみいし」を町の将来像として定めた第6次総合計画が動き出  
し、将来に向かって歩み始めました。

本年は、町民の健康福祉の拠点となる健康福祉センター（愛称・ほがら館<sup>かん</sup>）の建設を進め、秋頃の開館を予定  
しております。町民に愛される施設となるよう、充実を図り、子育て環境の支援や健康長寿のまちづくりを進め  
てまいります。

阿武隈川緊急治水対策プロジェクトにつきましては、遊水地整備に伴う住宅の高台移転先の整備を国が行うこ  
とに決定いたしました。これは、本町が積極的に国に対し要望活動を行った結果であり、今後、事業が本格化す  
るに当たり、大きな影響を受ける成田地区の皆様への思いに寄り添いながら支援をしてまいります。駅東第一土地  
区画整理事業につきましては、第三工区の整備が順調に進んでおり、令和5年度中には、宅地の利用が開始され  
る予定であります。今後も町内の均衡ある発展を図ってまいります。

特に、本町の強みである「自然環境」と「都市」が調和した住みよい環境を最大限活かし、唱歌「牧場の朝」  
の町として、「清々しく美しいまち」を次の世代につなぎ、「郷土愛」を育てる施策を進めてまいります。

本年も町民各位並びに関係機関の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



## 未来へのビルドアップ

鏡石町議会議長 古 川 文 雄

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、常日頃から議会活動には、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年開催されたサッカーのワールドカップカタール大会では、日本代表チームがベスト16入りを成し遂  
げました。ベスト8の壁は越えられませんが、優勝経験のある強豪国に勝利するなど、最後まであきらめ  
ない誇り高き戦い振りは、日本中に勇気と感動を与えてくれました。

サッカー競技では、得点するために攻撃を組み立てることを「ビルドアップ (build up)」と呼びますが、こ  
の言葉は和訳すると「築き上げる」という意味になります。新しい年を迎えて、鏡石町の未来に向けて、私たち  
一人一人がフィールドプレーヤーとなり、「鏡石町を築き上げる」、そんな希望あふれる年になることを切に願う  
次第です。

鏡石町は、昨年、町制施行60周年の節目の年を迎えました。全国的な知名度を誇る唱歌「牧場の朝」のモデル  
となった岩瀬牧場のほか、豊かな農地から生産される特産物、美しい田園風景など自然環境にも恵まれた自慢の  
町であります。まちづくりの指針となる「鏡石町第6次総合計画」も順調にスタートしています。現在進められ  
ている健康福祉センターの建設、第二小学校の部分改修工事、成田地区遊水地整備事業への支援等、各分野の多  
様な事業施策が、さらなる町の発展につながることを期待しております。

議会におきましても、開かれた議会を目指して、これまで以上に議会活動の活性化に努めるとともに、皆様方  
の声を町執行へ届けることで、皆様と一緒に未来を築くまちづくりを進めていけるように取り組んで参ります。

結びに、年頭に当たり、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今年もより一層のご支  
援をお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。